

会 議 録（要 旨）

| | |
|--|---|
| 会 議 名 | 第1回武蔵村山市男女共同参画推進市民委員会 |
| 開 催 日 時 | 平成31年4月15日（月）午後7時00分～8時30分 |
| 開 催 場 所 | 中部地区会館403集会室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：安島てつや、峰岸喬、大槻千聡、高橋幸子、諸橋泰樹、深松加絵 （事務局）協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主任 |
| 報 告 事 項 | 1 提言書の報告について 2 チームさんかく委員会の進捗状況について |
| 議 題 | 1 提言書で掲げた基本目標に対応する現計画の事業について 2 その他 |
| 結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。） | <p>報告事項1 提言書の報告について 3月25日に市長に提言書を提出し、前向きに捉えていただいた。</p> <p>報告事項2 チームさんかく委員会の進捗状況について 両案やってみるという方向で、もう一度、さんかく委員会で検討して結論を出す。</p> <p>議題1 提言書で掲げた基本目標に対応する現計画の事業について ・ワークとライフの前に、まず性別役割分業の解消が必要である。 ・地域活動への支援というところに力を入れる。 ・男性の家事・育児スキルを上げるための支援を入れる。 ・育児等がひと段落した女性が必要とされるように知識を得ることができ再就職できるようなスキルが身につく講座が必要である。 ・成果の見える化は必要である。 ・事業内容が重複するものは整理する。 ・児童虐待を防止する事業を入れる。 ・地域社会でのセクハラやパワハラ防止の研修や講座を入れる。 ・中学校・高校・大学へのデートDV等の出前講座を入れる。 ・子ども、高齢者、外国人の視点をもう少し強調する。 ・提言書にある言葉を事業名として活用する。 ・これまでの議論を踏まえて、事務局が整理する。</p> <p>議題2 その他 次回会議は平成31年5月20日（月）に開催する予定。 情報誌YOU・Iへの市民委員会の活動内容掲載について了承を得た。</p> |
| 審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） （発信者） ◎印：委員長 ○印：副委員長 ●印：委員 □印：事務局 | <p>報告事項1 提言書の報告について —事務局から説明—</p> <p>○ 3月25日の10時30分から市長室で藤野市長に対して、提言書を提出した。提言書については前向きに捉えていただいております、これからしっかりやっていかなければいけない問題との言葉があった。</p> |

報告事項2 チームさんかく委員会の進捗状況について

—事務局から説明—

- ◎ 市民委員会で何かできないかということで企画をしており、先日、有志の会議（さんかく委員会）を開催した。高校生を対象とした男女共同参画に関する公開討論会という案とふれあいフェスティバルというイベントに合わせて行う親子イベントの2案がある。
- 他地域の学校の反応は全般的に鈍いが、武蔵村山市はわからない。
- 市内の高校は、何かイベントをやる場合にボランティアをお願いすると、快く引き受けてくれる。ただし、学校に講師が赴き、イベントや講座を開催するには、スケジュールやカリキュラムの壁がある。
- 風穴を開けるという意味でチャレンジしても良い。
- 第1案だけやって企画が通らなかった場合、何もやらないことになってしまうので、両案を採用しても良い。
- ◎ 両案やってみるという方向で、もう一度、さんかく委員会で検討して結論を出したいが、それでも良いか。
(一同、異議なし)

議題1 提言書で掲げた基本目標に対応する現計画の事業について

—事務局から説明—

- ◎ 基本目標1の事業についてはいかがか。
- 地域にもう少し力を入れることはできないか。ワークとライフの前に、まず性別役割分業の解消が必要なのではないか。
- 地域活動への支援というところに力を入れるべきだと思う。
- ◎ 各種審議会というのは、どのあたりをさしているのか。
- 審議会の外部委員というと、この委員会も含まれる。
- 女性は何割くらいか。
- 平成29年度末で29%である。目標値は40%である。
- 女性の多くは働きたいと思っている。それを支援する必要がある。また、性別役割分業の見直しを目的とする事業があっても良い。
- ◎ 提言書にあるが、男性の家事スキルを高めるための事業はどうか。
- 男性の家事スキルを上げることと、育児等がひと段落した女性が再就職できるようなスキルや知識が身につく講座が必要である。
- 再就職をするためのセミナーについては、男女共同参画センターでも実施しているが、参加者は少ない。工夫は必要である。
- 川崎市の男女共同参画センターでは、再就職に関する講座の参加者について、講座終了後の就職率を出している。
- ◎ そうした成果の見える化は必要。女性に対する起業支援もしているが、最低限のビジネススキルや事務能力を高めるための支援もしてもらった方が良い。
- 情報提供の事業は、事業内容が重複しているものがある。
- 1つの事業名の中に複数の所管課が入っている事業はある。まとめることができる事業については、整理が必要だと思う。
- ◎ 他にあるか。
(一同、特になし)
それでは、次に進めたい。

—事務局から説明—

- ◎ 基本目標2の事業についてはいかがか。
児童虐待は、ここには入らないのか。学校・教育の場でのシステムや地域や相談窓口で相談しやすい状況を作れるような事業がほしい。
- 入っても良い。

| | |
|--|---|
| | <p>○ ハラスメントについては、もう少し事業所に対して何らかの働きかけがあっても良い。地域社会でもセクハラやパワハラはあると思う。そうした身近な単位での研修や講座があっても良い。ワンストップサービスはやっているのか。</p> <p>□ 平成 30 年度までは、女性相談員がいてDVや児童虐待等を一箇所で対応しており、そこから警察や他課へ繋いでいた。ただし、平成 31 年度からは子ども家庭支援センターを市直営でやることになり、子どもがいるDV相談は子ども家庭支援センターが担当し、子どもがいない女性の相談は従来通り女性相談員が対応することになった。</p> <p>○ たらい回し状態ではないということか。</p> <p>□ そうである。現在でも庁内の関係課との連携は図れている。</p> <p>○ 地元の中学校・高校あたりにデートDVの出前講座を入れることはできるのではないかな。</p> <p>□ 実際にできるかどうかは別として、施策として入れることはできる。</p> <p>○ ネットいじめ防止も入れて良い。SNSをはじめとするネットメディアでの人権侵害の防止の事業は必要である。</p> <p>● もう少しネットでのモラルが高くなると良い。</p> <p>○ 中学、高校だけでなく、地元の大学活用の視点も入れてもらいたい。</p> <p>□ 現計画は5年前に策定したので、ハラスメントのところはセクハラがメインとなっているが、全てのハラスメントが対象となる。</p> <p>○ 子ども、高齢者、外国人、学校、ネットの視点は、少し強調してもらっても良い。</p> <p>◎ ネットは新しく入れてもらった方が良い。提言書にある言葉を事業名にしても良い。これまでの議論を踏まえて、事務局に整理していただきたい。</p> <p>議題2 その他</p> <p>□ 6月20日発行の情報誌YOU・Iへ市民委員会の活動内容を掲載することをご了承いただきたい。 (一同、異議なし)</p> <p>◎ 次回は、5月20日(月)午後7時から開始する。</p> |
|--|---|

| | |
|-------------|--|
| 会議の公開・非公開の別 | <p>■公開 傍聴者： _____ 0 人</p> <p>□一部公開</p> <p>□非公開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由</p> <p>[_____]</p> |
|-------------|--|

| | |
|--------------|---|
| 会議録の開示・非開示の別 | <p>■開示</p> <p>□一部開示(根拠法令等： _____)</p> <p>□非開示(根拠法令等： _____)</p> |
|--------------|---|

| | |
|-------|------------------------|
| 庶務担当課 | 協働推進部 協働推進課 (内線： 242) |
|-------|------------------------|

(日本工業規格A列4番)